



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社  
コード番号 7246 URL <https://www.presskogyo.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 笹岡 孝紀 TEL 044-276-3901  
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	98,899	13.0	6,356	26.7	6,857	20.2	4,420	12.5
2023年3月期第2四半期	87,536	15.9	5,016	△8.3	5,704	5.3	3,930	18.9

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 8,885百万円（0.3%） 2023年3月期第2四半期 8,859百万円（50.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	43.34	—
2023年3月期第2四半期	37.76	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	186,057	116,416	56.6	1,037.97
2023年3月期	178,402	111,087	56.2	972.37

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 105,284百万円 2023年3月期 100,267百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.50	—	10.50	21.00
2024年3月期	—	13.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,800	2.7	13,200	0.7	13,100	△4.5	7,800	14.8	76.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	106,823,470株	2023年3月期	108,594,270株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	5,390,754株	2023年3月期	5,477,784株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	101,997,357株	2023年3月期2Q	104,088,283株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内及び海外のトラック・建設機械の事業環境は、半導体等の部品不足は改善が進んだものの、円安の進行、世界経済の景気後退懸念等、先行き不透明な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動への対応力強化と合理化活動を継続し、収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は988億99百万円（前年同期比13.0%増）、営業利益は63億56百万円（前年同期比26.7%増）、経常利益は68億57百万円（前年同期比20.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億20百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### （自動車関連事業）

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

##### 【国内】

普通トラックの国内需要は前年同期比9.1千台増の34.4千台、小型トラックの国内需要は前年同期比7.6千台増の40.1千台となりました。輸出は普通トラック・小型トラックが前年同期に比べ減少し、当社の生産は前年同期に比べ減少しました。

##### 【タイ】

1トンピックアップトラックの国内需要は減少しましたが、輸出が堅調に推移したこと等により、TSPKグループの生産は前年同期に比べ増加しました。

##### 【米国】

国内需要は増加したものの、一部得意先向け車種の生産が終了したこと等により、PK U.S.A., INC.の生産は前年同期に比べ減少しました。

##### 【インドネシア】

商用車の国内需要は増加しましたが、PT.PK Manufacturing Indonesiaの生産は輸出向けが減少したことにより、前年同期に比べ減少しました。

##### 【スウェーデン】

欧州での商用車需要は増加しましたが、PRESS KOGYO SWEDEN ABの生産は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は816億72百万円（前年同期比13.9%増）となり、セグメント利益は78億73百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

#### （建設機械関連事業）

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

##### 【国内】

当第2四半期において一部得意先向けの生産調整が発生しましたが、尾道工場での新規受注車型立上げ等により、当社尾道工場及び協和製作所のキャビン生産は前年同期に比べ増加しました。

##### 【中国】

普莱斯工業小型駕駛室（蘇州）有限公司（PRESS KOGYO MINI CABIN（SUZHOU）CO., LTD.）の生産は国内需要の低迷により、前年同期に比べ減少しました。

なお、蘇州普美駕駛室有限公司（PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.）については2021年9月28日付で解散し清算手続中であります。

以上の結果、当セグメントの売上高は170億65百万円（前年同期比7.8%増）となり、セグメント利益は2億85百万円（前年同期比195.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1,860億57百万円となり、前連結会計年度末比76億55百万円の増加となりました。その主な要因は、機械装置及び運搬具の増加によるものであります。

負債は、696億40百万円となり、前連結会計年度末比23億25百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産は、1,164億16百万円となり、前連結会計年度末比53億29百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は56.6%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日付で公表いたしました予想を変更いたしません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,344	26,167
受取手形及び売掛金	44,088	42,262
商品及び製品	1,662	2,141
仕掛品	11,993	9,834
原材料及び貯蔵品	2,011	2,195
未収還付法人税等	20	6
その他	4,958	5,315
貸倒引当金	△14	△17
流動資産合計	87,065	87,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,172	12,293
機械装置及び運搬具（純額）	17,531	23,425
土地	32,441	32,574
その他（純額）	16,649	14,744
有形固定資産合計	77,794	83,038
無形固定資産		
その他	538	515
無形固定資産合計	538	515
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,388	1,449
退職給付に係る資産	3,561	3,614
投資その他の資産	8,129	9,561
貸倒引当金	△76	△29
投資その他の資産合計	13,003	14,596
固定資産合計	91,336	98,150
資産合計	178,402	186,057
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,486	32,567
短期借入金	6,441	6,403
未払法人税等	956	959
賞与引当金	3,486	2,608
引当金	130	61
その他	9,144	11,049
流動負債合計	51,646	53,650
固定負債		
長期借入金	2,511	2,197
繰延税金負債	2,198	2,668
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	140	139
退職給付に係る負債	2,276	2,442
資産除去債務	405	406
その他	533	533
固定負債合計	15,668	15,990
負債合計	67,315	69,640

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	67,980	70,618
自己株式	△1,936	△2,183
株主資本合計	76,189	78,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,219	3,211
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	3,858	5,547
退職給付に係る調整累計額	745	689
その他の包括利益累計額合計	24,078	26,704
非支配株主持分	10,819	11,132
純資産合計	111,087	116,416
負債純資産合計	178,402	186,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	87,536	98,899
売上原価	75,247	84,872
売上総利益	12,289	14,027
販売費及び一般管理費	7,272	7,671
営業利益	5,016	6,356
営業外収益		
受取利息	8	39
受取配当金	158	230
固定資産賃貸料	28	25
為替差益	590	338
その他	20	94
営業外収益合計	805	729
営業外費用		
支払利息	99	207
その他	18	20
営業外費用合計	117	228
経常利益	5,704	6,857
特別利益		
固定資産売却益	15	11
土地使用権放棄に伴う経済的補償益	—	523
投資有価証券売却益	—	0
関係会社清算益	885	—
特別利益合計	900	534
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	8	23
投資有価証券評価損	151	—
特別損失合計	160	23
税金等調整前四半期純利益	6,444	7,368
法人税、住民税及び事業税	1,488	1,755
法人税等調整額	46	106
法人税等合計	1,534	1,861
四半期純利益	4,910	5,506
非支配株主に帰属する四半期純利益	979	1,086
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,930	4,420



（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	4,910	5,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106	992
為替換算調整勘定	3,911	2,442
退職給付に係る調整額	△67	△56
その他の包括利益合計	3,949	3,379
四半期包括利益	8,859	8,885
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,825	7,046
非支配株主に係る四半期包括利益	2,033	1,839

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,444	7,368
減価償却費	4,894	4,984
賞与引当金の増減額（△は減少）	△839	△986
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	51	55
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△161	△131
受取利息及び受取配当金	△166	△270
支払利息	99	207
有形固定資産売却損益（△は益）	△15	△11
有形固定資産除却損	8	23
投資有価証券評価損益（△は益）	151	—
関係会社清算損益（△は益）	△885	—
土地使用権放棄に伴う経済的補償益	—	△523
売上債権の増減額（△は増加）	7,957	3,295
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,603	2,181
仕入債務の増減額（△は減少）	△661	41
その他	△751	△203
小計	13,523	16,030
利息及び配当金の受取額	167	267
利息の支払額	△92	△207
法人税等の還付額	29	3
法人税等の支払額	△2,721	△1,799
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>10,905</b>	<b>14,295</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,266	△7,008
有形固定資産の売却による収入	17	13
土地使用権放棄に伴う経済的補償益による収入	—	959
投資有価証券の取得による支出	△30	△34
関係会社清算による収入	949	—
その他	△69	△47
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,398</b>	<b>△6,117</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,894	△630
長期借入れによる収入	200	—
長期借入金の返済による支出	△611	△368
自己株式の取得による支出	△1,000	△1,000
非支配株主への配当金の支払額	△1,218	△1,525
配当金の支払額	△1,106	△1,082
その他	△40	△15
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,672</b>	<b>△4,623</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	244	266
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	79	3,821
現金及び現金同等物の期首残高	21,555	22,329
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,634	26,150

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前題に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

①自己株式の取得

当社は、2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,770,800株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による取得も含めて、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,000百万円増加しました。

②自己株式の消却

当社は、2023年5月11日開催の取締役会決議に基づき、2023年9月29日付で自己株式1,770,800株の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が17百万円、利益剰余金が699百万円、自己株式が717百万円減少しました。

上記の結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本剰余金が2,074百万円、利益剰余金が70,618百万円、自己株式が2,183百万円となっております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	71,414	14,869	86,283	1,252	87,536	—	87,536
セグメント間の内部売上高 又は振替高	260	963	1,223	—	1,223	△1,223	—
計	71,675	15,832	87,507	1,252	88,760	△1,223	87,536
セグメント利益	6,593	96	6,690	50	6,741	△1,724	5,016

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,724百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,727百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	81,419	16,023	97,442	1,457	98,899	—	98,899
セグメント間の内部売上高 又は振替高	253	1,042	1,295	—	1,295	△1,295	—
計	81,672	17,065	98,738	1,457	100,195	△1,295	98,899
セグメント利益	7,873	285	8,158	61	8,220	△1,864	6,356

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,864百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,863百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。